



河内小だより

三次市立河内小学校 令和6年2月号

大谷翔平選手からグローブが届きました！

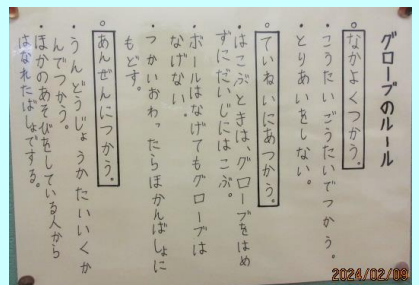


待ちに待った大谷翔平選手からのグローブが届きました。右利き用が大小二つ、左利き用が一つ届きました。野球をしたことがない子どもでも気軽に使って遊べるようにと、とても軽く柔らかめのグローブです。大谷選手の誰もが楽しめるようにというあたたかい配慮に感動しました。

早速児童会で「グローブの使い方のルール」を決めました。晴れの日には外で、雨や雪の日には体育館で使って遊んでいます。

「ドジャース」に移籍後も、毎日のようにメディアにとり上げられ、大谷選手を見ない日がないほど、世界的にも有名な日本を代表するプレーヤー。投手と打者の二刀流で頑張っている大谷選手ですが、少年時代にあこがれていたのは、投手ではダルビッシュ有投手、打者では松井秀喜選手だったそうです。

やはり「なりたい自分」を目指すとき、生き方のモデルとなる存在が大切であると感じました。河内小の子ども達にも「なりたい自分（どんな自分になりたいか）」を常にもち、モデルとなる人をこれからいろいろ見つけて欲しいと思っています。



(中国新聞に掲載 文化広場「子ども俳句」 みんなの広場)

- ・しゅくだいを じっくりひとりで がんばった
(1年 田上 琴葉 1月18日版)
- ・トランプやまんざいを見て 大わらい
(2年 木村 悠人 1月25日版)
- ・冬休み 家族みんなで 大そうじ
(4年 田上 瑛一郎 2月 1日版)
- ・風にのり たこがどンドン 上がってく
(3年 余平 樹) 2月 8日版)

ようこそ河内小へ!入学説明会をしました!

令和6年度入学予定の児童と保護者の皆さん
に来校いただき、入学説明会を開催しました。
来年度の入学児童数は2名です。保護者の方へ
の説明会の間、二人の児童は1・2年生が計画
してくれた「交流会」に参加し、レクリエーシ
ョンで触れ合ったり、1・2年生が学習した「た
ぬきの糸車」の紙芝居を見たり、生活科で学習
した「お店屋さんごっこ」で楽しんだりしまし
た。はじめはちょっぴり緊張気味の二人では
したが、すぐに打ち解け合って、楽しそうに遊んで
いました。河内小の子ども達は、相手を喜ばせ
ることが大好きです。いろいろなアイデアを出
し合って準備してきました。二人が笑顔で喜ん
でくれて、満足そうな1・2年生でした。いつ
もは上級生に甘える低学年がとてもお姉さん・
お兄さんらしく振舞っていました。上級生が下
級生を思いやる心は河内小のよき伝統です。

